



広報

なかやま



歓迎

日本体育大学 集団行動合宿
in なかやま



一步をそろえて、
心を合わせて

日本体育大学集団行動の体験教室に参加する
子どもたち（4ページに関連記事）

2025

11

令和7年

No.854



最上堰を水利にした
火災防御訓練



山林火災を想定した
長距離中継訓練



地震体験マット
(YURETA)

消防団は土のう積みや火災防御など多様な訓練を実施しました

「カエル」の姿勢が大切です



自衛隊による
避難者輸送訓練



村山保健所による
防災講演会



中山建設同友会による
道路規制訓練

多くの関係機関の皆さんにご協力いただき、さまざまな訓練にチャレンジできました

住民や町職員、関係機関の連携強化と、防災力向上を目的とした防災訓練を、10月19日、保健福祉センター・なかやま保育園を主会場として実施しました。

降り続く大雨により、土砂災害発生の恐れがあるという想定のもと、災害対策本部設置・運営訓練や、消防団による被害状況確認訓練・水防・火災防御訓練に加え、関係機関と連携した避難所設置・運営訓練などを実施し、災害時の役割分担や対応方法について確認しました。

また、村山保健所による「避難時の栄養・食生活支援」をテーマとした防災講演会など、関係機関との相互連携による取り組みが行われ、災害時の行動や平時からの備えについて確認する機会となりました。

チャレンジ、防災！



防災教育や災害情報の発信ツールに
についての展示を行いました

東北初



防災訓練で体験会を行った「スターリンク」を
東北の市町村では初導入（KDDI株式会社内）しました



町で今年度35基整備した簡易トイレ
「ラップポン」も展示しました

町発展に寄与された方々を表彰

町の表彰規則に基づき、長年にわたって各分野で優れた功績を残し、地方自治の進展などに貢献された方々に、佐藤町長から表彰状が贈呈されました。



(左から) 安達さん、秋葉さん、佐藤町長、浦山さん、石沢さん

- 秋葉 秀出男さん（落合）
副町長として地方自治の発展に尽力
- 浦山 健一さん（下川）
教育長として教育の振興に尽力
- 安達 節洋さん（上町）
学校医として学校の保健衛生の向上に尽力
- 石沢 伸悦さん（川端）
農業委員会委員として農業の振興に尽力

地域医療に貢献 服部好伸医師に県知事表彰

令和7年度救急医療・救急業務関係者知事表彰式が9月9日に県庁で行われ、服部内科胃腸科医院の服部好伸医師が県知事から表彰を受けました。服部医師は昭和63年から長年にわたり日曜当番医にご協力いただくなど、地域の救急医療に貢献されたことから表彰されたものです。

服部医師は表彰について「評価されて大変嬉しく思う。引き続き地域の救急医療に努めていきます」と話していました。



おめでとうございます

各コンクールで町内小学生が受賞

■令和7年度 第60回歯・口の健康に関する図画・ポスター・標語コンクール

<小学校>図画・ポスターの部 1年生～3年生

第2位 今田 彩月さん（長崎小学校2年）

第3位 井上 紗月さん（長崎小学校2年）

佳作 今野 優月さん（長崎小学校3年）

4年生～6年生

第1位 佐藤 陽真さん（長崎小学校6年）



伊藤翠さんの作品



小松萌々禾さんの作品

■山形地区防犯広報作品コンクール

防犯ポスター 小学生の部

優秀 伊藤 翠さん（豊田小学校6年）

佳作 小松 萌々禾さん（豊田小学校4年）

■令和7年度 村山地域おいしいごはんポスターコンクール

佳作 佐東 侑乃輔さん（豊田小学校3年）



佐東侑乃輔さんの作品

『たくさんのご声援
ありがとうございました』



日本体育大学集団行動合宿 in中山 2025

「繋心」を胸に歩き続けた合宿

集団行動とは、全員が息の合った歩きや動きを見せるパフォーマンスで、その一体感あふれる姿は国内外で高い注目を集めています。

この日本体育大学集団行動の合宿が、10月17日から20日にかけて総合体育館で行われました。12月に石川県で開催される「体育研究発表実演会」に向けて、チームワークの強化や演技の精度向上を目指して練習に臨みました。

中山町で合宿が行われるのは今回で3回目、令和元年以来6年ぶりです。平成28年に日本体育大学と「スポーツ推進・健康づくりに関する協定」を締結しており、その一環で合宿先に選ばれました。合宿に参加したのは1年生から4年生の79名、「繋心」をテーマに、学生が演技の構成を考え、厳しい練習に取り組みました。その様子は一般公開され、町内外から約3500名の見学者が訪れました。

また、期間中には学生の皆さんと町民の交流の機会として体験教室が行われました。町内の小中学生や一般の方が合計で約170名参加し、基本となる歩き方や整列の仕方などを教わり、交流を深めました。参加した中山中2年生の原田ころろさん（桜町）と大泉杏莉さん（旭町）は、「『交差』や『回れ右』の動きが難しかったけれど楽しかった。絶対にできないと思っていたけれど、できて驚いた」と、体験を楽しんでいる様子でした。

合宿に参加した4年生の関希実さんは、「この合宿は『いつも通り』を目標にしました。まだ私たちの『いつも通り』はレベルが低いなと思っていたのですが、少しでも段階を踏んで上げていきたいなと思います」と意気込みを語りました。監督の大海二郎さんは「集団行動は人を思いやる気持ちを大切にしないと演技が上手くできません。今までも大学の中でそういったことをたくさん伝えてきていますが、合宿を通して実感してもらえたらと思います」と話していました。



「交差」の演技を披露する学生たち



整列して歩く練習の様子

芋煮が美味しい季節、到来 10月2日は「芋煮会の日」

江戸時代、最上川を利用した舟運が盛んに行われ、当町の長崎湊^{みなと}は船荷の積み替えが行われた要地でした。その舟運に携わる船頭や商人たちが荷待ちの間、舟に積んできた棒ダラと小塩地区でとれた里芋を煮て食べたのが「芋煮会」の始まりといわれています。

町は「芋煮会発祥の地」として県内外に芋煮会文化を広めるため、令和6年に10月2日を「芋煮会の日」と記念日登録し、さまざまなPRを行っています。

小学校で芋煮会

「芋煮会の日」と関連して、町内の小学校で芋煮会が行われました。豊田小学校では毎年全校児童が集まって芋煮会をしていますが、今年は10月2日に合わせて開催され、長崎小学校では今回初めての実施となりました。

豊田小学校では校舎裏の畑で、自分たちで育てた里芋とねぎを使用し、班に分かれ高学年の児童が中心となって調理を進めました。協力しながら作った芋煮は格別だったようで、美味しそうに笑顔を見せてくれました。長崎小学校では5年生と6年生が実施しました。5年生は食材を切り、6年生は火おこしなどの準備を分担して挑み、初めてということもあり、試行錯誤しながら協力して完成させました。児童たちは「初めてだけれど楽しかった。芋煮美味しい!」と話していました。

芋煮会を実施していない中山中学校や、長崎小学校の1年生から4年生には、棒ダラに馴染みのない子どもたちでも食べやすいよう工夫された「棒だら芋煮」が給食で提供され、まさに芋煮尽くしの一日となりました。



美味しい芋煮に大満足（豊田小学校）



味見をしながら味を整える様子（長崎小学校）

第25回山形ふるさとCM大賞 テーマは「芋煮会」

県内35市町村がそれぞれ魅力を発信する、山形テレビ主催の「山形ふるさとCM大賞」に向け、今年は「芋煮会」をテーマに作りました。長崎小学校5～6年生にご協力いただき、子どもたちが芋煮会を楽しみにしている様子を描いた作品が完成しました。12月10日（水）午後6時45分からYTSで放送されます。ぜひご覧ください。



みんなで芋煮を楽しもう

10月12日には、「元祖“全国”芋煮会in中山2025 supported by ヤマザワ」が予定されていました。このイベントで「未来の芋煮レシピコンテスト」も企画されており、7月から9月の期間中、43件の応募がありました。その中から厳正な審査を経て3作品まで絞られ、イベント来場者に食べてもらい、投票によってグランプリを決定する予定でした。残念ながら前日からの雨の影響により今年は中止となりましたが、来年こそは晴天の下、皆で芋煮会を楽しめると良いですね。皆さんもこの機会に、ご家庭で芋煮会をしてみてください。

お子さんの預かりや送迎などに ファミリー・サポート・センターをご利用ください

町では山辺町と一緒にファミリー・サポート・センター(通称ファミサポ)を開設しています。子育てのお手伝いをして欲しい方(利用会員)と、子育てのお手伝いをしたい方(援助会員)が、それぞれ地域の中で助け合いながら子育てを行っています。**小学生のお子さんや土・日曜、祝日も利用できますので、あらかじめ利用会員として登録し、お子さんの預かりや送迎などが必要な際はぜひご利用ください。**

◆サポート内容

- 冠婚葬祭などによる子どもの預かり
- 保育施設までの送迎や預かり
- 上の子の学校・幼稚園行事のときの子どもの預かり
- 習い事への送迎
- その他、ファミリー・サポート・センターが援助可能と判断したもの

◆対象年齢

生後6か月から小学校卒業まで

◆申込方法

ファミリー・サポート・センター(☎687-1720)へ連絡し、利用会員の事前登録を行います。

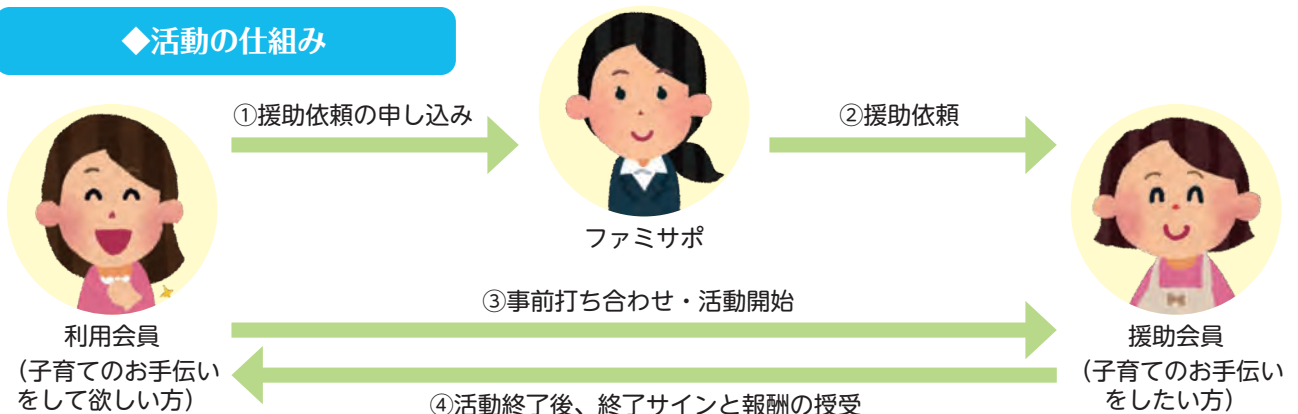
その後、対応可能な援助会員と事前に顔合わせを行い、預かり・送迎の場所や時間、内容を調整します。

◆利用料金

(町では1時間につき300円の補助を行っています)

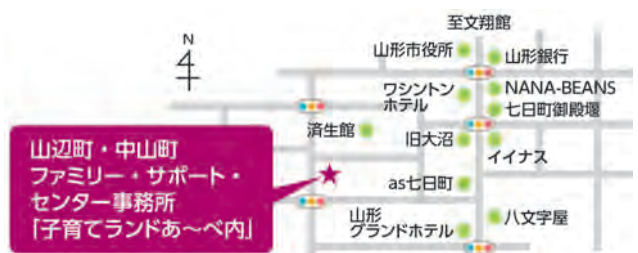
- 平日午前8時から午後7時まで・・・1時間700円(町補助制度活用で1時間400円)
- 上記時間以外および土・日曜、祝日・・・1時間800円(町補助制度活用で1時間500円)

◆活動の仕組み



※お問い合わせ先

山辺町・中山町ファミリー・サポート・センター
山形市七日町1-1-1 N-GATE 1階
☎687-1720 FAX687-1721
受付時間 午前9時～午後5時
(土・日曜、祝日、年末年始を除く)



人権の花運動を実施 思いやりの心を忘れずに

人権擁護委員の皆さんは、子どもたちが協力しながら花を育てることで、思いやりの気持ちや命の大切さを育んでもらおうと、「人権の花運動」に取り組んでいます。

町では、10月21日から27日にかけて、なかやま保育園、ながさき幼稚園、長崎小学校で花の植栽を行いました。保育園と幼稚園ではパンジーとビオラを植え、長崎小学校ではそれらに加えクロッカスの水耕栽培を実施しました。

人権擁護委員の皆さんは、「花の世話を通じて、思いやりや感謝の心を持ってほしい」と話していました。



花を植える園児たち
(なかやま保育園)



お友だちと仲良くお花の土を入れました
(ながさき幼稚園)



綺麗に育ってね
(長崎小学校)

人権擁護委員の皆さん

- ・五十嵐 裕一委員 (柳町)
- ・渡辺 聖子委員 (向新田)
- ・西堀 潤子委員 (桜町)
- ・佐藤 徳彦委員 (梅ヶ枝町)

◆人権なんでも電話相談

山形地方法務局では電話による相談を受け付けています。

☆みんなの人権110番 ☎0570-003-110

☆子どもの人権110番 ☎0120-007-110

☆女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

相談時間は平日の午前8時30分から午後5時15分までです。

“いじめ・非行をなくそう”標語の優秀作品を表彰

この標語は、いじめや非行をなくすための啓発活動の一環として、町青少年育成町民会議と天童地区保護司会中山分会が町内小中学校を対象に募集しているものです。今年度は、3校全児童生徒から応募をいただき、計658作品が集まりました。この中から各校優秀賞3つが選定され、作品は中央公民館、ほんわ館、ひまわり温泉ゆ・ら・ら、ヤマザワ中山店に掲示されていますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

長崎小学校

- | | | |
|--------------|----------------|----------------------------|
| 「いっしょにあそぼう！」 | いじめをなくすおまじない | (1年 西塚 結真 ^{ゆま}) |
| ともだちは | えがおをわけあう たからもの | (3年 今野 優月 ^{ゆうき}) |
| すくえるよ、 | 君の一言 「大丈夫？」 | (5年 荒井 陽葵 ^{はるき}) |

豊田小学校

- | | | |
|----------|---------------|-----------------------------|
| 「たのしかった」 | いえるまいにち おくろうよ | (1年 井上 絢翔 ^{あやと}) |
| わるぐちは | 心をなぐる わるものだ | (4年 鈴木 真衣 ^{まい}) |
| いじめゼロ | みんなで仲良く 笑顔の日 | (6年 森谷 玲央斗 ^{れおと}) |

中山中学校

- | | | |
|-------|------------------|-----------------------------|
| それ言って | みんなが笑顔に なれますか | (1年 日下部 咲笑 ^{さきえ}) |
| つらいかも | 相手に対する そのあだ名 | (1年 澁谷 美咲 ^{みさき}) |
| 見てるだけ | 見て見ぬふりは 心の傷を深く掘る | (3年 佐東 春妃 ^{はるひ}) |

中学校新人体育大会 結果

9月27日・28日に東村山地区新人体育大会、18日に南ブロック大会が行われ、中山中学校の生徒たちがそれぞれの大会で日頃の成果を発揮してきました。大会結果は下記のとおりです。

東村山地区新人大会 結果

・野球（山辺中・中山中合同チーム）	第2位
・サッカー	第2位
◎ソフトボール（天童一中・天童三中・中山中合同チーム）	第1位
・バスケットボール男子	第3位
◎バスケットボール女子	第1位
・バレーボール女子	第3位
◎卓球女子個人 佐竹 虹々葉	第3位
◎剣道個人 佐竹 優羽	ベスト8
・ソフトテニス	
（男子）	
◎団体	第1位
（個人）	
志田 晃輔・夢田 大空ペア	第1位
渡辺悠太郎・黒沼 琉真ペア	第2位
（女子）	
◎団体	第1位
（個人）	
菅野 紗羅・服部あかりペア	第1位
浦山 華奈・今井 優奈ペア	第2位
・柔道	
（男子）	
◎団体	第2位
（個人）	
◎志田 煌斗	第1位
◎鈴木 大翔	第2位
◎柏倉 陸人	第2位
◎…南ブロック大会出場	

南ブロック大会 結果

・ソフトボール（天童一中・天童三中・中山中合同チーム）	出場
・バスケットボール女子	第2位
・卓球女子個人 佐竹 虹々葉	2回戦出場
・剣道個人 佐竹 優羽	出場
・ソフトテニス	
（男子）	
◎団体	第2位
（女子）	
◎団体	第2位
（男子）	
◎団体	第2位
（個人）	
志田 煌斗	50 kg級 出場
鈴木 大翔	55 kg級 2回戦出場
◎…県決勝大会出場	



たくさん本を読んでね 小学生に絵本のプレゼント

9月30日、長崎小学校と豊田小学校の児童を対象に、絵本がプレゼントされました。この取り組みは小さいときから本に親しみ、読書を通して豊かな心を育んでもらうことを目的に、毎年1年生を対象に行っています。

佐藤町長と渡邊教育長が各学校を訪れ、絵本と手提げバッグ、希望者には町立図書館ほんわ館の図書利用カードを児童に手渡しました。児童たちは嬉しそうに受け取ると「本をたくさん読みます」と感謝の言葉を述べていました。



嬉しそうにもらった本を見せる児童たち（長崎小学校）



本を受け取る児童（豊田小学校）

第220話 達磨寺田植踊り その2 中山町 歴史散策

達磨寺田植踊りの構成について見ていきます。この踊りは、踊り手として、全員が農家の後継者、長男で構成されてきました。前列にテデ衆と呼ばれる踊り手が4人、その中央に中太鼓が1人加わります。後列には、女装のソトメ（早乙女）が4人います。囃子方は笛3人、太鼓1人、鉦1人、唄い手2人の都合16人によって座が組まれます。着衣は、テデ衆は紫地に上り竜・下り竜の模様の法被（陣羽織）に紫の股引、足袋に草履履き、手甲、白鉢巻、右手に三尺ほどのテデ棒を持ち、それを地面に強く突き立てながら踊ります。中太鼓は、テデ衆と同じ服装で、左手に団扇太鼓、右手に撥（はら）を持って調子をとりながら踊ります。この服装の、法被に描かれた上り竜と下り竜の模様は、団扇太鼓の連打と共に田植えに必要な雨を呼ぶものとされています。

ソトメは、右半分は白、左半分は紫の中振袖の上衣に赤い腰巻、紫の手甲、脚絆、白足袋に草履を履き、曲目により綾竹、扇子、ビンザサラを持ち替えて踊ります。これは田植え作業の模擬動作を演じるものとなっています。

囃子方の笛・太鼓と、鉦方は

法被の襟に達磨寺田植踊保存会の白抜きの銘もついています。天保期のものは残されていません。下は紺の股引に草履履き、頭には白鉢巻を結び、唄い手は紋付袴の姿です。



▶毎年4月に行われる「お達磨の桜まつり」で披露される（写真は今年4月）

【語句の説明】
ビンザサラ…民俗芸能で使われている楽器のこと。踊りながら手に持ったビンザサラを巧みに操作してさまざまなリズムを作るもの。

※引用 中山町史 中巻
第10章第4節 民俗芸能と娯楽

私たち地域おこし協力隊です！ No.86

おかげさまで中山町地域おこし協力隊着任から2年が過ぎて、任期満了まで残り1年となりました。

『スポーツとフルーツを繋ぐ農産物加工品』の商品開発をミッションとして試行錯誤の日々。着任して商品開発を始める前に、多くの町民の皆さんと出会い自分の存在を知ってもらうことに注力し、コミュニケーションをとることが初めの仕事だったのかもしれないと、懐かしく振り返ります。今では活動拠点にわざわざ会いに来てくださる方や声をかけてくださる方もおり嬉しい限りです。まだまだ町民の皆さんに認知されていない存在ですが、中山町民としてすっかり馴染んでいるように思います。

また、県内の地域おこし協力隊員研修会では中山町のことを知らない隊員もあり、そのような時には中山町の良いところを猛烈にアピールしているので私を覚えていてくれる方も増えています。今後は中山町に遊びに来てくれるように何か企画して、私の存在が関係人口の創出に役立てればと思っています。

ミッションの商品開発の商品化にはもう少し時間がかかりますが、成し遂げたいです。ラストイヤー！引き続き暖かく見守っていただきますよう、よろしくお願いします。



阿部美恵子

出身地：栃木県鹿沼市
趣味：高校野球観戦



宮城県地域おこし協力隊フェスにて中山町PR活動の様子

●協力隊への問い合わせ先● 阿部 ☎662-4271（総合政策課）

山形交響楽団 弦楽四重奏コンサート開催 音楽に包まれるひととき

公益社団法人山形交響楽協会（板垣正義理事長）と公益財団法人日本交響楽振興財団（日比野隆司会長）主催の、「山形交響楽団 弦楽四重奏コンサート」が10月15日にひまわり荘で開催されました。日本交響楽振興財団では、“音楽を心と体で感じる”ことを目的として、生の音楽に接する機会の少ない障がいのある方々や高齢の方々を対象に、オーケストラによる演奏会を実施しています。山形交響楽団が町の中央公民館で練習をしている縁から、ひまわり荘での演奏会が実現しました。

当日は入居者のほか、なかやま保育園の年長児が参加しました。奏者はヴァイオリン2名とヴィオラ、チェロの4名で、「最上川舟唄」や「情熱大陸」などを見事な四重奏で奏で、観客に感動を与えました。



演奏会の様子



ひまわり荘に元気な声が響き渡りました

感謝の気持ちを太鼓に込めて あおぞら太鼓を披露

10月22日、なかやま保育園の園児が、ひまわり荘であおぞら太鼓を披露しました。ひまわり荘から山形交響楽団の弦楽四重奏コンサートに招待されたお礼に行われたもので、年長児33名がひまわり荘のテラスで披露しました。

息の合った迫力のある演技に、入居者から惜しみない拍手が送られました。

秋晴れの下、 笑顔で挑んだ運動会

10月4日、なかやま保育園で運動会が行われました。園児たちは応援の声が上がる中、保護者と一緒に障害物を越える親子競技や、台風の目、リレーなどに精一杯取り組みました。

また、年長組はあおぞら太鼓を披露しました。子どもたちの真剣な表情と、自信に満ちた姿に、見守る保護者から大きな拍手が送られました。



勇気を出してジャンプ！

子どもたちが芸術に触れる 劇団「わらび座」による感動の舞台公演



太鼓や笛の音が会場に鳴り響く

子どもたちに芸術文化に対する興味・関心を持ってもらうとともに、豊かな感性や想像力を育むことを目的に芸術鑑賞教室が行われました。町内の小学生・中学生が参加し、秋田県を中心に活動している劇団「わらび座」の「ひびいちゃんとボクの旅」が公演されました。

子どもたちは音楽に合わせて歌や踊りを踊ったり、迫力のある太鼓の演奏に引き込まれている様子で、劇の終了後に「劇を見たことも関心もなかったけれど、演技や踊りに引き込まれた。今度から見てみようと思った」と感想を話してくれました。



未来への展望

先月開催される予定だった「元祖『全国』芋煮会in中山2025」を雨天により中止という決断せざるを得なかったこと、本当に無念でなりません。来年はこの経験と反省を踏まえ、文化遺産である「芋煮会」を、雨にも負けない皆が楽しめるイベントとして実施すべく、関係者一丸となって臨みたいと思っております。

芋煮会と言ったら、外で芋煮と一緒に食べるおにぎりは格別ですが、「米」の認識は地域によって大きく異なるようです。以前沖繩に行った際、食事処で出た白米に「この米はなんですか？」と聞いたところ、「米は米だよ！」という答えが返ってきました。稲作農業が盛んである本県出身の私としては「はえぬき」「つや姫」「雪若丸」などの品種名を答えてくれるものと返っていたのですが……。

日本人の主食である「米」ひとつ取っても、国内での認識がここまで違うのですから、食の問題というのは難しいものです。

そのような中、本県から鈴木憲和代議士が農林水産大臣として初入閣しました。本県の基盤産業である農業を取り巻く環境の厳しさ、地方の実情を知る人物であり、「先を見通せる農政を実現したい」という決意の言葉には、農業政策に尽力してきた専門家としての自信が感じられます。ぜひ、県土発展のために尽力していただきたいと願わずにはられません。

そして彼を大臣に抜擢したのが憲政史上初の女性首相（高市早苗氏）です。さまざまな諸課題を抱えてのスタートであるかと思いますが、世論調査によると80%以上の若年層国民が支持しており、新首相の言う「世界の真ん中で咲き誇る日本を目指す」と言う信念には、多くの人々が明るい未来を連想し期待を膨らませているようです。そして私も国民の一人として、米は米でも「山形の米」「日本産の米」が幅広く認知され、その生産を支える農業が発展し続けることを期待しているのです。

中山町長 佐藤 俊晴



戸籍のまどぐち (10月分)

ほんわ館まつり2025 読書の秋、音楽の秋

10月25日、町立図書館ほんわ館で、「ほんわ館まつり2025」が行われました。山形市在住で音楽活動をしている福島幸雄さんと福島宏子さんによる「クラリネット&ピアノ 秋のコンサート」が行われ「歌の翼に」や「また君に恋してる」などが演奏されたほか、本を射的の景品とした「射的で本」や、シマエナガのモール作りなど、多数の企画が行われ、多くの参加者で賑わいました。



美しい音色に耳を傾ける来場者たち



欲しかった本をゲット!



まちの人口 (10月末現在)

人口 10,291人 (前月比-9人)
(男 5,065人、女 5,226人)

世帯数 3,781世帯 (前月比+1世帯)

人の動き 出生 1人 転入 23人
死亡 17人 転出 16人

お知らせ版

No.1485

令和8年新春を祝う会

開催のご案内

※お申込み・お問い合わせ先

総合政策課まちづくり推進G

☎662・4271

FAX 662・5176

令和8年の新年を祝うとともに中山町の更なる発展を祈念して「新春を祝う会」を開催します。新春のひととき、町民の皆さんの交流や情報交換の場として、ぜひご参加ください。

●日時 令和8年1月5日(月)

午後3時30分～5時

●場所 中央公民館大ホール

●会費 3000円(当日、受付にて申し受けます)

●申込方法 12月12日(金)まで、電話・FAXで事前にお申し込みください。お申し込みの際は、①氏名、②職業または役職名、③住所、④電話番号をお知らせください。

※②③④の掲載は任意です。

※③④は、事務所・勤務先または自宅のものをお知らせください。

※FAXの場合、件名を「令和8年新春を祝う会」としてください。

●その他 お酒を用意しますので、飲まれる方は車での来場はご遠慮ください。なお、飲食の準備の都合上、12月26日(金)以降のキャンセルについては、会費をお支払いいただくこととなりますのでご了承ください。

当日は、会場に手話通訳者を配置します。

高齢者带状疱疹予防接種の

接種はお済みですか

※お問い合わせ先

健康福祉課健康づくりG

☎662・2836

町では带状疱疹の発症および重症化を予防するため、予防接種費用の一部を助成しています。令和7年度の対象

となる方には、4月に案内書を個別通知しています。接種期限を過ぎると助成が受けられませんのでご注意ください。

●接種期限 令和8年3月31日(火)

●ワクチンの種類と回数

▼生ワクチン 1回

▼組換えワクチン 2回

※組換えワクチンの場合、1回目接種から2か月以上の間隔を置いて2回目を接種します。接種期限内に接種を完了させるには、12月までに1回目の接種をすることをお勧めします。期限を過ぎると助成が受けられませんので、接種をお考えの方は早めにかかりつけの医療機関に相談しましょう。

※詳しくは町公式ホームページをご覧ください。お問い合わせください。



今月の納税等

納期限 12月1日(月)

①国民健康保険税

第5期

②介護保険料

第5期

③後期高齢者医療保険料

第5期

④公共下水道受益者負担金

第2期

※①～③は、納付書に記載された期間内であれば、コンビニエンスストアで納付できます。①のみ納付書に記載された期間内であれば、二次元コードで納付できます。

※お問い合わせ先 ①②③住民税務課税務G ☎662-2112

④建設課下水道G ☎662-2115

****令和7年度**** 中山町会計年度任用職員を募集します

- 募集職種 ①事務補助員(申告相談受付等事務)
②事務補助員(徴税等補助事務)
- 職務内容 ①申告相談(確定申告)に係る帳票の入力作業、受付業務など
②徴税に係る小票の入力作業、文書作成、書類整理、窓口業務など
- 募集人数 各1名
- 任用期間 令和8年1月1日(木)～3月31日(火)
- 勤務時間 午前8時30分～午後4時30分(うち休憩時間60分)
※土・日曜、祝日および年始期間(～1月3日)は休み
- 勤務場所 役場庁舎
- 報酬額 月額 167,187円 ※ほか条件により通勤費などを支給
- 応募資格 原則として中山町内に住所がある方
パソコン操作が可能な方
- 選考方法 書類選考、面接試験(面接の日時などは、後日、本人に郵送で通知します)
- その他 勤務時間、報酬額が所定の要件を満たす場合は、各種保険に加入していただきます。
- 申込書類の受付期間および提出先
受付期間：12月1日(月)までにお申し込みください。
提出先：○直接申し込む場合は、役場総務広報課庶務広報Gへ提出してください
(土・日曜、祝日の場合は、役場1階の宿直室警備の係員へお渡しください)。
※受付時間：午前8時30分～午後5時15分
○郵送する場合は、封筒の表に「中山町会計年度任用職員任用申込書在中」と朱書きのうえ、
郵送してください(12月1日必着)。
※宛先：〒990-0492 東村山郡中山町大字長崎120
中山町役場 総務広報課庶務広報G
- 提出書類 「任用申込書」および「履歴書」
申込書は役場で配付しているほか、町公式ホームページからダウンロードすることもできます
(「履歴書」は、市販のものでも構いません)。なお、提出された申込書などはお返しできませんのであらかじめご了承ください。

※お問い合わせ先

業務内容など	住民税務課税務G	☎662-2112
お申込み・手続き	総務広報課庶務広報G	☎662-2111

議会を傍聴してみませんか

町議会12月定例会が下記のとおり開催されます。住所・氏名を記入するだけでどなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください(議場内の撮影を行いますので、録画公開されることを了承のうえ、ご入場願います)。

なお、会場の席には限りがあります。

手話通訳をご希望の方は、11月25日(火)まで、議会事務局へ傍聴の希望日時(午前、午後、終日)をご連絡ください。

【12月定例会日程】(予定)

日 時	本会議内容
12月3日(水)午前10時～	一般質問
12月4日(木)	休会(常任委員会など)
12月5日(金)午前10時～	補正予算など

●場所 役場大会議室

※議会日程表、議案項目、一般質問などは、11月20日(木)以降に町公式ホームページの「中山町議会」に掲載するほか、町の公共施設、一部店舗内にもポスターを掲示しますので、併せてご覧ください。

※お問い合わせ先

議会事務局 ☎662-4370 FAX 662-2538 メール gikai@town.nakayama.yamagata.jp

11月30日は「年金の日」です

厚生労働省では、国民一人ひとり、「ねんきんネット」などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らせていただく日として、11月30日を「年金の日」としています。「ねんきんネット」をご利用いただくと、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録の確認や年金見込額の試算、年金に関する各種手続きが行えます。この機会に、「ねんきんネット」を活用し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」のご利用については、日本年金機構ホームページをご覧ください。

国民年金制度とは

国民年金は、国内に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入して、老後の暮らしをはじめ、怪我や病気などで障がいを負ったときや、一家の働き手が亡くなったときに、社会全体で支え合う公的な制度です。

国内に住むすべての人は、原則として、20歳から60歳になるまでの間、国民年金の被保険者として加入することが義務付けられています。被保険者は、自営業、農林漁業者、学生などの第1号被保険者、会社員などの厚生年金保険の加入者である第2号被保険者、厚生年金保険の加入者に扶養されている配偶者である第3号被保険者の3種類に区別されています。

保険料について ※第1号被保険者、任意加入被保険者

老齢基礎年金を受けるためには、保険料を20歳から60歳までの40年間、年齢・性別・所得に関係なく定額（令和7年度月額17,510円）で納める必要があります。保険料は、口座振替、クレジットカード納付、電子納付、納付書で金融機関やコンビニの窓口などに納める方法があります。また、保険料をあらかじめ6か月分、1年分などの前納をした場合には保険料が割引になります。

これらの保険料に、月額400円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の年金額に「200円×付加保険料納付月数」が上乗せになり、2年以上受け取ると、支払った付加保険料以上の年金が受け取れます。

免除制度について

保険料の納付が経済的に困難な場合は、保険料の納付が免除または猶予される制度があります。

・免除・納付猶予…経済的な理由などにより保険料の納付が困難で、本人、世帯主および配偶者の所得が一定額以下などのときに、申請により全額またはその一部が免除、または納付が猶予されます。失業による減収を事由とする特例免除申請も受け付けています。

・学生納付特例…学生で本人の所得が一定額以下の場合、申請により納付が猶予されます。

※免除された期間について、追納することで、将来受け取る老齢基礎年金の額を増やすことができます。

・産前産後期間の免除制度…平成31年4月から、出産前後の一定期間の国民年金保険料が免除される制度が開始されました。産前産後免除の期間は年金を受け取るための期間として計算されるうえ、老齢基礎年金額に満額が反映されます。

国民年金の給付の種類

老後に生涯にわたって給付される老齢基礎年金のほかに、一定の障がいのある方に給付される障害基礎年金、一家の働き手が亡くなったときに、子のある配偶者などの遺族に給付される遺族基礎年金があります。

※各種お手続きの詳細につきましては、下記にお問い合わせください。

※お問い合わせ先

住民税務課住民 G ☎662-2593

日本年金機構ホームページ(ねんきんネット) https://www.nenkin.go.jp/n_net/

11月11日(火)～11月17日(月)は「税を考える週間」です

期間中は、国税庁ホームページ内に『これからの社会に向かって』をテーマとした特設ページを設けて各種取り組みを紹介するほか、税務大学校公開講座(オンライン)を開催します。

この機会に『税』について考えてみませんか。詳しくは、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

※お問い合わせ先

山形税務署 ☎622-1611(音声案内「2」)



国税庁ホームページ

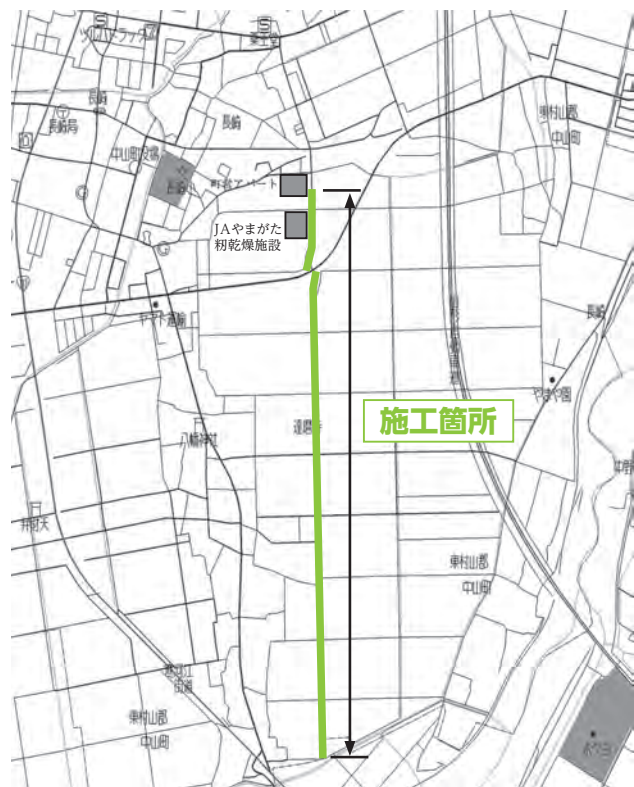


税務大学校公開講座



下水道管路耐震化工事のお知らせ

工事期間中は騒音や交通規制などで住民の皆さんに何かとご迷惑をおかけしますが、作業にあたっては安全に細心の注意を払いながら行いますので、ご理解とご協力をお願いします。



工 事 名	令和7年度流域下水道事業(補助)下水道基幹施設耐震化事業 山形処理区山形山辺中山幹線管路施設耐震化工事
工事箇所	大字長崎、達磨寺地内 (左図をご確認ください)
工事期間	～令和8年3月19日頃(予定)
作業時間	午前9時～午後4時30分
規制内容	車両通行止め(施工区間)となります。 ※十字路交差点を1施工区間帯として移動しながらの施工となります。 ※迂回路は、誘導員を配置しますので周辺の町道・農道への迂回通行をお願いします。

※お問い合わせ先

施工業者/有限会社大森建設

☎642-0565

発注者/県村山総合支庁建設部都市計画課

☎621-8221

スマホ教室 参加者募集

※お申込み・お問い合わせ先
教育課生涯学習G

☎662・2235

●日時

▼第5回 12月3日(水)

▼第6回 12月17日(水)

いずれも午前10時～11時30分

●場所

中央公民館 第2研修室

●内容

第5回「趣味も学びも！

YouTubeで見つかる楽しみ」

第6回「LINEで送れる！

オリジナル年賀状を作ってみよう」

●講師 高橋 圭哉氏

(元地域おこし協力隊)

●定員 各回15名(先着順)

●参加費 無料

●申込方法 電話にてお申し込みください。

さい。

●持ち物 スマホ、筆記用具

令和7年度中山町巡回展示「発掘された中山町の遺跡」を開催します

※お問い合わせ先

公益財団法人山形県埋蔵文化財センター

☎672・5301

これまで発掘調査が行われた町の遺跡について展示し、古墳時代から近世

まで当地域に暮らした人々の様子を紹介します。

●期日 12月2日(火)

～令和8年1月20日(火)

●時間 午前10時～午後4時

(最終入場3時30分)

●休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

●場所 歴史民俗資料館

●内容

◆展示内容(遺跡名/主な時代/展示品/点数)

▼三軒屋物見台遺跡/古墳時代/土器・土製品など/35点

▼達磨寺遺跡/平安時代/土器など/15点

▼柳沢条里遺跡/平安時代/近世/陶磁器・古銭など/21点

※遺物のほか、遺跡の位置図や遺構写真などのパネルを用意しています。

◆ギャラリートーク 展示室で資料の解説をします。事前申し込み不要。

●日時 12月20日(土)

午後2時～2時30分

●担当 山形考古学会会長 阿部明彦氏

●入館料 大人100円、学生50円、子ども30円

**11月12日から25日までは
「女性に対する暴力を
なくす運動」週間です**

※お申込み・お問い合わせ先

総合政策課まちづくり推進G

☎662・4271

県男女共同参画センターチエリア

☎629・7751

配偶者への暴力(DV)、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメントなどの暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されない行為です。

配偶者からの暴力の被害者を対象とした「DV相談ナビ」と性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターにおいて、短縮ダイヤルが導入されています。

相談してみることによって解決方法が見つかるかもしれません。ひとりで悩まず、ご相談ください。もしあなたの周りの人が悩んでいたら、相談できる場所があることを教えてあげてください。

【短縮ダイヤル】

▼DV相談ナビ はれれば #8008

▼ワンストップ支援センター はやくワンストップ

#8891

▼県警察性犯罪被害相談電話窓口

#8103 ハートさん

※期間中、中央公民館ロビーにて、DV

に関する啓発資料を配布します。

【DV防止講座】

「DVはなぜ起こるのか
「傷つきとしてのDV」

●日時 11月28日(金)
午後1時30分～3時30分

●場所 遊学館2階 学習室

●講師 上町カウンセリングオフィス
臨床心理士 永田悠芽氏

●対象・定員 性別問わずどなたでも
25名(定員になり次第締切)

●費用 無料

●無料託児あり(要予約、先着順)

※駐車場は県営駐車場または遊学館駐車場をご利用ください。

**友愛訪問(おせち料理風
弁当配達)事業について**

※お問い合わせ先

社会福祉協議会(保健福祉センター内)

☎662・4361

赤い羽根共同募金の配分金により、ひとり暮らしの高齢者の方が、あたたかい気持ちで新年を迎えることができるように、友愛訪問(おせち料理風弁当配達)事業を実施します。

お弁当販売店が作ったおせち料理風のお弁当をお届けします。

ご希望の方は、負担金を添えて地区の民生委員へお申し込みください。

●配達日時 12月5日(金)

正午～午後1時

※留守にしないようにお願いします。

●対象 75歳以上のひとり暮らしの方(昭和26年4月1日以前生まれの希望者)

●自己負担金 200円

●申込期限 11月21日(金)

※前記の配達日時に不在の場合は食中毒防止のため配達できません。負担金はお返しできませんのでご注意ください。

**青空教室「クリスマス会」の
開催について**

※お申込み・お問い合わせ先

社会福祉協議会(保健福祉センター内)

☎662・4361

社会福祉協議会と中山町手をつなぐ育成会の共催で、一足早いクリスマス会を開催します。

●日時 12月14日(日)

午前10時～正午頃

●場所 中央公民館 大ホール

●対象 町内で療育手帳をお持ちの方(付き添いの方をお願いします)。年齢は問いません。

●参加費 1人200円(当日集金)

●内容 ミニゲームなど

※お持ち帰り用のケーキをお渡しします。

●申込期限 11月28日(金)までにお申

し込みください。

●●●その他団体等のお知らせ●●●

- ①お問い合わせ先 ②とき
- ③ところ ④内容 ⑤対象・定員
- ⑥費用 ⑦申込方法 ⑧その他

【(一社)山辺青年会議所

50周年記念事業「チェロっと落語」

①一般社団法人山辺青年会議所

村山(☎090・5845・9872)

②11月23日(日)午後2時30分～4

時 ③むら熊 ④(一社)山辺青年

会議所50周年を記念し、お子さまの

声もBGMの一つと考え、ご家族皆

で楽しむ落語会を開催します。中

山町出身の落語家、春風亭昇りん

さんと、山形交響楽団のチェロ奏

者、久良木夏海さんが、笑いと感動

の世界へ皆さんをお連れします。

⑤先着100名 ⑥無料 ⑦専用

サイトよりお申し込みください

(<https://jciyamano.be.wixsite.com/50anniversary>)。



保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先

健康福祉課 健康づくりG ☎ 662-2836

健康福祉課 子育て支援G ☎ 662-2705

事業名	日時	場所	対象者等
定期健康相談 (健康づくりG)	11/25 (火) 12/9 (火) 10:30~11:30	保健福祉 センター	生活習慣病予防、健康診査に関する相談を行います。
育児相談 【予約制】 (子育て支援G)	11/25 (火) 10:30~11:30		育児全般について、保健師、助産師、管理栄養士などが相談に応じます。前日まで電話でご連絡ください。
乳児健診 (子育て支援G)	11/26 (水) 受付時間 3か月児 13:00~13:10 11か月児 13:15~13:20	保健福祉 センター 検診ホール	令和6年12月・令和7年8月生まれのお子さんと 前回欠席のお子さん ●持ち物 母子手帳、バスタオル、問診票、 交換用おむつ
5歳児健診 (子育て支援G)	12/3 (水) 受付時間は個別通知で お知らせします	保健福祉 センター	令和2年10月~12月生まれのお子さんと前回 欠席のお子さん ●持ち物 母子手帳、問診票、質問紙(園での様子)
幼児発達相談 【予約制】 (子育て支援G)	12/10 (水) 午後		お子さんの発達に関する相談を行います。 希望する方はご連絡ください。
乳がん・ 子宮頸がん・ 骨粗しょう症検診 (健康づくりG)	12/10 (水) 直接会場に 13:30まで お越しください	●場所： 寒河江市西村山郡医師会総合健診センター ●対象： 全地区の方(申し込まなかった方で希望する場合は、総合 健診センター(☎ 0237-84-0851)にご連絡ください)。 ・子宮頸がん検診 20歳以上の女性 ・乳がん検診 40歳以上の女性 ・骨粗しょう症検診 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、 70歳の女性 ●持ち物： 問診票、検診料金、マイナ保険証など ◆詳しくは、 「令和7年度中山町女性のための単独検診のご案内」 をご覧ください(申し込まれた方に送付しています)。 ※送迎バスはありません。	

【母子手帳交付について】

母子健康手帳交付は予約制です。子育て支援Gへお電話でお問い合わせください。

- 受付時間 午前8時30分~午後4時(土・日曜日、祝日を除く)
- 所要時間 30分~1時間程度
- 場 所 保健福祉センター
- 持 ち 物 医師が記入した妊娠届出書、マイナンバーカード、妊婦さん名義の通帳のコピー(口座番号のページ)

【11月30日まで】山形県危険な薬物撲滅運動実施中です

覚醒剤や麻薬、大麻、危険ドラッグなどの薬物の乱用は、あなたの健康やあなたの周りの人々に計り知れない害悪をもたらします。たとえ1回だけでも「乱用」です。絶対に使わないでください。

◆薬物乱用とは？

- ・薬物乱用とは、社会のルールや法律から外れた方法や目的で、薬物を使うことです。
- ・大麻、覚醒剤や麻薬などは、誰かに渡したり、持っているだけでも法律によって厳しく罰せられます。

◆医薬品も間違った使い方は乱用です

医師から処方された薬や市販薬は、用法・用量を守らないと副作用のリスクが高まります。また、薬局やドラッグストアで購入できる咳止めなどの市販薬を、用法・用量を守らずに過量に摂取する、いわゆる「オーバードーズ」が若年層の間で近年深刻化しています。オーバードーズを続け、薬に依存してしまうと、意識障害や錯乱を引き起こし、命に関わる危険もあります。

市販薬のオーバードーズで苦しんでいる方は、一人で抱え込まずに、医師や薬剤師にご相談ください。

◆悩んだときは、まず相談！

覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用に関わる問題で困ったときは、一人で悩まずに相談してください。相談に関する秘密は厳守します。

《県内の薬物相談窓口》

県健康福祉部健康福祉企画課 ☎ 630-2332

県精神保健福祉センター ☎ 674-0139

村山保健所 ☎ 627-1248

県警察本部(薬物相談窓口) ☎ 635-1074

町の魅力を再発見！

中山町には、魅力的な場所やもっと知ってほしい良いモノなどがたくさんあります。
このコーナーでは、そんな町の魅力をお知らせしていきます。

Vol.106

I アイラブ

中山

歌に舞に作品展示 多彩な発表で盛況

第56回中山町芸文祭 開催



子どもたちが披露する倭舞



舞台などで使われる小道具がずらり



股旅舞踊「旅笠道中」



裏千家 伊賀社中
「一服いかがですか？」



童謡舞踊「絵日傘」



美しい作品の数々

また絵画や生け花、俳句など、多くの作品が会場を彩り訪れた人を楽しませたほか、あつとほーむまめ太による、子どもたちが企画・運営する「こどもまつり」も行われ、ワークショップで小物を作ったり、買い物をしたりして楽しんでいました。

2日に行われた舞台発表では、秋葉会長から「ここまで来るのに、各団体が研鑽を積み、その集大成が飾られています。今日はぜひ楽しんでください」とあいさつがあると、ステージで舞踊や歌謡などが披露され、観客を大いに楽しませました。また、特別参加の中山音頭を踊る会は中山音頭を披露すると、観客も一緒になって踊り出し、会場が一体となって楽しめました。

町芸術文化協会（秋葉芳樹会長）主催の「第56回中山町芸文祭」が11月1日から3日にかけて中央公民館で行われました。
芸文祭は協会に所属している18の団体が、日頃の活動の成果を発表する場として毎年開催しているもので、舞台発表や作品展示、お茶席、ワークショップなどを行いました。

スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

ななかやま
（毎月15日発行）

お知らせ版
（毎月1日・15日発行）

令和7年11月15日号

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地

編集 総務広報課庶務広報グループ

電話 (023)662-2223 FAX(023)662-5176

中山町公式ホームページ <https://www.town.nakayama.yamagata.jp>

（「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧になれます）

中山町防災行政無線放送内容確認電話番号 (023)663-3585(自動応答)

お問い合わせフォーム
こちらの二次元
コードから
取得できます。



町公式LINEは
こちら



7.11.15 18